

**特定非営利活動法人
気象キャスターネットワーク**

活動報告書

2012年



2013年 2月 23日 作成

代表挨拶



藤森 涼子

2004年に設立した気象キャスターネットワークは、今年で10年目を迎えることになりました。10数人で発足した小さな会が、現在は会員数200名を超え、事務所や専属スタッフまで抱える会に成長できたことは、会員の皆様のご協力と、私たちの趣旨に賛同して下さる関係省庁や企業の皆様のご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。この9年を振り返ってみると、色々なことがありました。活動が大幅に広がり大きく右肩上がりの時もあれば、ここ1～2年は、様々な事情により、規模を縮小せざるを得ない時もありました。いい時も悪い時も経験して改めて思うことは、「初心を忘れずに」ということです。気象キャスターネットワークは、「気象、防災、環境の知識普及啓発活動に取り組む」「次世代のキャスターを育成する」「気象キャスターへの支援を行う」大きくは、この3つの目的の為に設立した会です。今年もこの3点を柱にしながら、更に被災地支援などにも取り組んで行きたいと思えます。今後とも皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

目次

1. 2012年の動き	1
2. 2012年の活動	2
(1) 出前授業活動	2
(2) イベント活動	6
(3) 気象情報発信	13
(4) 会員による講演活動	13
(5) 気象教育活動	15
3. 2013年の活動予定	17

1. 2012年の動き

東日本大震災 被災地での活動

気象キャスターネットワークでは2012年も引き続き、被災地でのお天気教室や小学校出前授業の実施、新しい防災教育の開発などに取り組んできました。今後も被災地支援の活動や、自然災害の被害を未然に防ぐ防災知識の普及啓発活動などを続けていきたいと考えております。

<2012年に行った活動>

- ◆東日本大震災被災地支援イベント
「楽しく学ぼう！お天気実験教室」

7月28日 宮城県気仙沼市

8月 3日 福島県新地町

8月 4日 福島県相馬市

- ◆小学校出前授業
『地球温暖化と新エネルギー／リサイクル』
(シャープ株式会社協働)

岩手県 4校、宮城県24校、福島県10校



宮城県気仙沼市のお天気イベント



福島県新地町「やるしかねえべ祭」

気象キャスターネットワーク 会員数について

	正会員	一般会員	賛助会員	名誉会員
2012年(12月末)	131 名	91 名	1 名	3 名
2011年(12月末)	128 名	78 名	1 名	3 名

この1年の間にも多くの方に新規に会員になっていただき、2012年12月末で会員数は計226人となりました。全国の多くの会員の皆様にご参加いただいているパワーとネットワークを生かせるように、2013年も一層活動の幅を広げていきたいと考えております。

2. 2012年の活動

(1) 出前授業活動

2012年は、企業様、団体様のご協力をいただきながら、一年間に合わせて472校の小学校・中学校で出前授業を行いました。

活動名	2012年の実施数	実施地域
『地球温暖化と新エネルギー／リサイクル』 (シャープ株式会社協働)	431校 (2012年度488校見込み)	全国
『日産わくわくエコスクール』 (日産自動車株式会社協働)	11校 (2012年度13校見込み)	神奈川
『なるほど！お天気実験教室 ～フロンを知って 地球を守ろう～』 (公益信託地球環境保全フロン対策基金助成事業 ダイキン工業株式会社協賛)	19校 (2012年度23校見込み)	東京・神奈川・ 埼玉・愛知・兵庫
防災出前授業 『空の教室 ～空と大地のメッセージを聞いて 自然災害から身を守ろう～』	11校 (2012年度10校)	東京
合計	472校	

『地球温暖化と新エネルギー／リサイクル』（シャープ株式会社協働）

シャープ株式会社との協働による環境教育を、2012年はのべ431校の小学校で行いました。2013年1月には、環境教育を開始して以来（2006年10月～）の累計実施校が3000校に達します。今後も子供達が地球環境保護に関心を持つ機会として継続して取り組んでいきます。

◆ 視覚支援学校、特別支援学校での授業

シャープ株式会社との協働による環境教育では、聴覚支援学校を対象の授業を2009年から実施してきましたが、2012年度は対象を拡大し視覚支援学校での授業を実施しました。また、特別支援学校（中学校）での授業も行いました。今後も、障がい者支援に繋がる社会貢献の一環として積極的に取り組んでいきます。

◆ 中学校での授業

2012年度は、中学校3校（うち1校は前述の特別支援学校）でも授業を実施しました。小学校での授業より専門性の高いカリキュラムになっています。2013年度も中学校での授業を、全国的に校数を増やして実施する予定です。

◆ 被災地での授業実施

東日本大震災の被災地の小学校でも、学校や周辺の状況に配慮しながら、授業を実施しています。2012年は岩手県4校、宮城県24校、福島県10校で授業を行いました。今後も引き続き被災地の教育支援の一助になるよう積極的に取り組んでいきます。

◆ イベントでの環境教育

2012年度も各地の様々なイベントでシャープ株式会社と協働の環境教室を行いました。沖縄でのイベントは4年連続の参加になります。早川福祉会館での教室は、会館の創立50周年を記念してのイベントでした。

<2012年に行ったイベント>

- | | |
|--------|-----------------------------|
| 7月28日 | 夏休み子ども自由研究 |
| 29日 | in沖縄コンベンションセンター |
| 8月25日 | 信州環境フェア |
| 9月8日 | 早川福祉会館
エコキッズセミナー |
| 10月6日 | CEATEC キッズセミナー |
| 12月15日 | エコプロダクツ2012
ジュニアグリーンスクール |

■ 視覚支援学校での環境教育

代表 藤森 涼子

目の不自由な子供達に環境や気候の変化を伝えるにはどうしたらいいのか…色々考えて打ち合わせを重ねました。雷や雨の音、セミの鳴き声を聞かせたり、ビニールハウスに入ってもらったり、楽器を演奏してもらったり。沢山の実験を取り入れた体験型の授業を行い、子供たちも楽しみながら学んでくれたようです。目の不自由な子供達は、聴覚や触覚が敏感です。全ての道具を触らせて色や形など細かく説明して、今やっていることを理解してもらおうよう心掛けました。笑顔で楽しかったと言ってもらいホッとすると共に、こちらの方が沢山勉強させてもらったとお礼を言いたい気持ちです。



エコプロダクツ 2012
ジュニアグリーンスクール

『日産わくわくエコスクール』 (日産自動車株式会社協働)

日産自動車株式会社と協働の出前授業「日産わくわくエコスクール」は2012年で5年目を迎え、引き続き地球環境やエネルギー問題について、神奈川県内を中心に延べ14校で授業を行いました。今年度は、従来のFCV(燃料電池自動車)の授業に加え、EV(電気自動車)の授業も一部実施しました。

◆ 内 容 (新たに取り組んでいる EV 授業)

- 1 時限目 「地球環境問題についての講義」
(WCN 講師が主に担当)

最近の暑さや豪雨、台風や地球温暖化について、画像やクイズ、簡単な実験を交えながら講義を進めています。

- 2 時限目 「キット実験」
(日産社員の方が担当し、WCN 講師もお手伝い)

「電気を貯める」「貯めた電気で走らせる」などといった実際の電気自動車の特徴を、組み立てや実験をしながら、子供たちと一緒に考えていきます。

- 3 時限目 電気自動車「日産リーフ」に同乗試乗します
(日産社員の方が担当)

校庭などをお借りし、一人3分程度の試乗をしています。エコカーに子供たちが実際に触れたり乗ったりすることができます。



『なるほど！お天気実験教室 ～フロンを知って 地球を守ろう！～』

(公益信託地球環境保全フロン対策基金助成事業、ダイキン工業株式会社協賛)

公益信託地球環境保全フロン対策基金助成事業、ダイキン工業株式会社の協賛で、フロンの環境問題をテーマとした出前授業を実施しました。子供達への知識の普及を図るとともに、家庭でのフロンの適切な管理、回収の促進につながることを目指します。

◆ 内 容

- 1時限目 雲や雨のでき方や水循環について実験をしながら学びます。世界の水問題についても考えてもらいます。

- 2時限目 オゾン層破壊や地球温暖化などフロンの環境問題を学び、学校のエアコンの室外機を観察して「フロンの見える化」を体験してもらいます。



エアコン室外機の観察

防災出前授業『空の教室 ～空と大地のメッセージを聞いて自然災害から身を守ろう～』

2011年度から始まった防災出前授業を、2012年度も10校の小学校で実施しました。子供達が気象や地震、防災情報について必要な知識を正しく理解し、自ら危険を察知し災害から身を守る力を身につけることが目的です。

◆ 授業内容

1 時限目 「天気と災害」

天気予報の見方、台風・竜巻など様々な気象災害 など

2 時限目 「地震・津波と防災ワークショップ」

地震・津波の仕組み、ワークショップ・様々な場面での防災対策を考えてみよう など



竜巻を作る実験



津波と波の違いをみてみよう



ワークショップ「危険な場所はどこ？」

■ 自分の身を守るための防災授業

内藤 聡子

出前授業に参加するようになってから、いろいろな種類の授業の経験を重ねてきましたが、「楽しく学ぶ防災授業『空の教室』」の内容への子どもたちの反応が、あまりに大きいことに驚きました。東日本大震災以降、大人だけでなく子どもたちも防災に対する意識が、とても高まっています。もちろんそれは、学校や家庭での指導のたまものであると思います。地震や津波だけではなく、豪雨や雷、竜巻などの自然災害が、自分たちの身近な問題であるということ。そして、それらから、いかに自分の身を守るか、どのように行動を起こすか、自分の行動で周りの人も助けることができるということは、子どもたちの自主性や責任感にもつながることでしょう。今年、この「空の教室」の授業数はまだ限られたものですが、今後是非とも、たくさん子どもたちに聞いて欲しい内容です。

(2) イベント活動

活動名	実施日	場所
「気象キャスターと一緒に考えてみよう！ 未来の地球、水の力と防災について」	2月18日、19日	パナソニックセンター東京
ジャパンインターナショナルポートショー2012 親子講座 「海の天気、海の世界、水辺の防災」	3月3日、4日	パシフィコ横浜
品川区 春の子ども環境学習講座 「気象予報士から学ぼう～天気不思議と環境」	3月17日、18日、 20日	品川区環境情報活動センター
親子講座 「お天気キャスターと学ぶ “水のふしぎ、水のちから”」	3月24日	名古屋市科学館
親子お天気教室「雲を作ろう、雨をはかろう」	3月31日	東京都水の科学館
楽しく学ぶ 防災講座 「空の教室」	5月12日 8月25日	埼玉県春日部市・龍Q館 大阪市・川の駅はちけんや
エコライフ・フェア 2012	6月2日、3日	東京・代々木公園
気象キャスター&有機農家の 羽生 空と畑の環境教室	6月16日、7月7日、 10月20日	埼玉県羽生市
台東区 環境学習入門講座	7月24日、8月24日	台東区環境ふれあい館ひまわり
東日本大震災被災地支援イベント 「楽しく学ぼう！お天気実験教室」	7月28日 8月3日 8月4日	宮城県気仙沼市 福島県新地町 福島県相馬市
なごや環境大学	7月29日	ウインクあいち
NHK名古屋 こどもサマースクール 2012	8月10日	NHK名古屋放送局
文京区 親子環境教室	8月11日、25日	文京区民センター
気象庁こども見学デー	8月8日、9日	気象庁
サトーホールディングス株式会社 子ども会社見学 「身近なお天気や環境のおはなし」	8月21日	サトーホールディングス 株式会社
横浜桐蔭大学 おもしろ理科教室 親子向け気象教室 「気象キャスターによる身近な天気や環境のおはなし」	8月22日	横浜桐蔭大学

広島市スポーツレクレーションフェスティバル	10月14日	広島競技場ビックアーチ
足立区立保木間小学校 環境学習講座 「地球温暖化と私たちの生活」	10月18日	足立区立保木間小学校
お台場キャンピングカーフェア2012 「雲とお天気の教室」	11月10日、11日	東京・お台場
平成24年度KITAKUスーパーサイエンススクール 「実験を通して天気予報の世界をのぞいてみよう！」	12月2日	北区滝野川文化センター
富山の気候変化と県民生活を考えるシンポジウム	12月9日	富山国際会議場
エコプロダクツ2012	12月13日～15日	東京ビックサイト
親子お天気教室 「雪と氷のふしぎ」	12月23日	水の科学館

「気象キャスターと一緒に考えてみよう！ 未来の地球、水の力と防災について」
(パナソニックセンター東京)

1日目は環境、2日目は防災をテーマに、200人以上入る大きな会場で親子向けステージイベントを実施。東日本大震災から約1年。世間の関心が高まる自然エネルギー・防災の視点を絡め、クイズや実験・ゲームを交えながら、子供から大人までたくさんの皆さんに参加頂きました。

◆ 実施日 2月18日(土)、19日(日)

◆ 場 所 パナソニックセンター東京「リスーピア」

◆ 内 容

<講師> 18日(土)井田寛子さん 19日(日)天達武史さん

<参加者数>両日あわせて600名程度

<テーマ>

18日(土)『未来の地球のためにできること
～地球温暖化や自然エネルギーについて～』

19日(日)『水のふしぎ、水の力を知ろう
～自然災害から身を守る方法について～』



日本財団助成事業「海の天気、水辺の防災」に関する親子講座

気象と海の防災（津波を含め）をテーマに、2011年に各地で大きな被害をもたらした“水”に注目した内容で親子講座を開催。普段なかなか触れることのできない様々な実験を体験してもらうなど、子どもから大人の方まで大いに楽しみながらイベントに参加していました。

ジャパンインターナショナルポートショー2012 親子講座

◆ 実施日 3月3日(土)、4日(日) ◆ 場 所 パシフィコ横浜

◆ 内 容

<講師> 3日(土) 飯沼孝さん 4日(日) 岡田亜紀子さん

<参加者数> 両日あわせて400名程度

<テーマなど>

3日(土) 『海の天気と水辺の防災』

海に関心ある来場者を対象に、実験を交えたミニ講座を実施

4日(日) 『紙芝居をまじえて学ぶ、海の天気と海の環境』

気象予報士による海の天気と、紙芝居師による海の環境の話



お天気キャスターと学ぶ“水のふしぎ、水のちから”

◆ 実施日 3月24日(土) ◆ 場 所 名古屋市科学館

◆ 内 容

<講師> 植木奈緒子さん、山田修作さん

<参加者数> 160名程度

<イベント内容>

・ステージ講座 (60分)

前半を植木さん、後半を山田さんが説明。

バネを利用した水流体験実験で身体を張った説明を行うなど、会場を大いに盛り上げました。

・実験体験コーナー (30分)

ステージ講座後は、イベントに参加した皆様に様々な実験に触れてもらいました。



エコライフ・フェア 2012 「夏の天気注目！エコで安全な夏休み」

毎年6月の環境月間に合わせて開催される「エコライフ・フェア」。気象キャスターネットワークでは2012年もブースを出展いたしました。

◆ 実施日 2012年6月2日(土)、3日(日)

◆ 場 所 東京都 代々木公園「けやき広場」

◆ 内 容

今年のテーマは「夏の天気注目！エコで安全な夏休み」。夏の天気の特徴や熱中症や紫外線への注意に関するパネル展示、エコに涼しく過ごす方法を来場者に聞くアンケートなどを行いました。また、紫外線で色が変わる紫外線ストラップの工作や、手回し発電機でしゃぼん玉を作る実験など来場者に体験してもらえるコーナーを数多く設けました。



東京都水の科学館 親子お天気教室

ここ数年、毎年実施している水の科学館での親子講座を、今年は2回実施。春は「雲と雨」をテーマに、冬は「雪と氷」をテーマにし、様々な工作を交えながら小さい子供でも楽しめる内容で進めました。

雲を作り、雨をはかろう

◆ 実施日 3月31日(土)

◆ 場 所 東京都水の科学館

◆ 内 容

<講師> 渡辺蘭さん <参加者数> 30名程度

- ・ “しずく君”の旅、雨粒の形はどのパン？
- ・ 新竜巻発生装置、初お目見え
- ・ 10種雲形の雲図鑑工作 など

雪と氷のふしぎ

◆ 実施日 12月23日(日)

◆ 場 所 東京都水の科学館

◆ 内 容

<講師> 酒井千佳さん <参加者数> 30名程度

- ・ 雪のでき方を考えてみよう、雪の形を描いてみよう
- ・ 樹氷作り など



楽しく学ぶ 防災講座 「空の教室」

ゲリラ豪雨のしくみや影響などを紹介する巡回企画展「ゲリラ豪雨展」（水の巡回展ネットワーク主催）に合わせて、防災講座「空の教室」を埼玉県春日部市と大阪市で実施しました。

◆ 実施日・場所

5月12日(土) 埼玉県春日部市・龍Q館

8月25日(土) 大阪市・川の駅はちけんや

◆ 内 容

<講8月25日 虫鹿里佳さん

- ・ 大雨や台風、雷、竜巻などから身を守ろう
- ・ 実験コーナー（雨粒を見よう、竜巻を作ろう など）



気象キャスター & 有機農家の 羽生・空と畑の環境教室 (東京ガス環境おうえん基金 助成事業)

埼玉県羽生市で田んぼや畑をフィールドにした親子向け体験型環境教室を実施しました。農園教室は、2008年に加須市で実施して以来、今年で5年目になります。NPO法人雨読晴耕村舎と協働で年3回教室を開きました。

6月16日 ニホンミツバチの観察とはちみつしぼり／田植え体験
講師：鹿島建設（株）環境本部・山田順之さん

7月 7日 田んぼは生き物がいっぱい！
講師：FORESTTHREE・三森典彰さん

10月20日 屋敷林の動植物マップ作り／稲刈り体験
講師：埼玉県生態系保護協会・佐々木隆馬さん



東日本大震災被災地支援イベント 「楽しく学ぼう！お天気実験教室」

(子どもゆめ基金 助成事業)

東日本大震災被災地の被災地の教育支援活動として、気象・環境・防災について楽しみながら学べる「お天気実験教室」を、宮城県気仙沼市、福島県新地町・相馬市で開催しました。各回とも大勢の子供達に参加いただきました。

◆ 実施日・場所

- 7月28日(土) 宮城県気仙沼市 面瀬小学校体育館
- 8月 3日(土) 福島県新地町 新地町総合公園
(「第2回 やるしかねえべ祭」に出席)
- 8月 4日(日) 福島県相馬市 スポーツアリーナそうま

◆ 内容

- ・ステージショー お天気クイズ大会
- ・実験工作コーナー
- ・特別展示「南極の空と氷の不思議」(気仙沼会場)
南極の氷に見て触れられる展示と南極越冬隊経験を持つ
当会会員の話(協力：国立極地研究所)

<参加者数>

7月28日・気仙沼市 親子約300人、8月4日・相馬市 親子約140人



気仙沼市



新地町



相馬市

■気仙沼のイベントに参加して

鈴木 智恵

最高気温 34.1℃と、気仙沼で今年一番の暑さになった7月28日。「お天気実験教室 IN 気仙沼」は、小中学生や親御さんなど約250人の輝く瞳、はじける笑顔に包まれました。仙台や東京、三重に広島からのお天気キャスター・気象予報士など50名以上のスタッフも、気仙沼っ子に負けてはいられない！と真剣勝負。お天気を通し、見て、聞いて、体じゅうで楽しんだこの時間。笑顔が笑顔を育み、気仙沼はぐんぐん歩いていくと、肌で感じた一日でした。公民館の方にそう話すと「それが何よりなんです。震災直後、子供たちの笑顔に、何度も何度も救われましたから」と・・・ココロの汗もかいてポカリスエットが込み渡り、気仙沼での一日が潤い補給になったことは言うまでもありません。

なごや環境大学 2012 お天気キャスターと学ぼう「空の教室」

～空と大地のメッセージを聞いて自然災害から身を守ろう～

なごや環境大学は、市民・NPO・企業などが協働で作る環境学習の場で、気象キャスターネットワークは2006年から毎年参加しています。東海地方の気象キャスター・気象予報士7人が集結し親子講座を開きました。

◆ 実施日 7月29日(土) ◆ 場 所 ウィンクあいち

◆ 内 容

台風や竜巻、また近年増加している大雨などの気象災害について、その原因やメカニズムを実験を交えながらわかりやすく説明しました。また、2011年には東日本大震災が発生したため、地震への備えについてのワークショップを行い、対処法を親子で楽しく習得しました。



NHK名古屋 こどもサマースクール 2012

NHK名古屋放送局で夏休みに行われたイベント「NHKこどもサマースクール」で、東海地方の気象キャスターによる実験教室が開かれました。「雨の不思議」と題して4人のキャスターが落ちてくる雨粒を再現する実験を行い、雨の降り方について学んでもらいました。

◆ 実施日 8月10日(金) ◆ 場 所 NHK名古屋放送局

◆ 内 容

雨の量はどのようにわかるのか、雨量計ではかってもらいました。
雨はどんな形で降ってくるのか、雨粒浮遊装置で再現してもらいました。



広島市スポーツレクレーションフェスティバル

広島市が毎年10月に開催している市民スポーツの祭典で、気象キャスターネットワークの参加は2008年から5年連続です。広島の会員が集まり、来場の親子にミニ講座や実験を通じてリサイクルや地球温暖化について考えてもらいました。

◆ 実施日 10月14日(日) ◆ 場 所 広島競技場ビックアーチ

◆ 内 容

- ・リサイクルや地球温暖化に関するパネル展示
- ・風力発電、竜巻実験、ラジコンカー、手回し発電機など体験コーナー
- ・地球温暖化に関するミニ講座



エコプロダクツ 2012

多くの企業や団体が参加する日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ」に出展し、気象・環境・防災教育の取り組みを紹介しました。

◆ 実施日 12月13日(木)～15日(土)

◆ 場 所 東京ビッグサイト(東京都江東区)

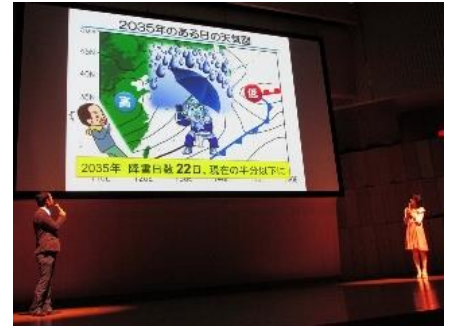
◆ 内 容

WCNが取り組んでいる気象・環境・防災教育についてブースで映像や実験道具を交えて紹介をしました。自治体や企業の方々を中心に多くの関心を頂き、活動をPRすることができました。



「富山の気候変化と県民生活を考えるシンポジウム」

自治体（富山県）と研究機関（海洋研究開発機構）の主催による気候変動予測に関するシンポジウムに、講師派遣や実験コーナー設置などの形で協力しました。一般にシンポジウムというと、専門家向けの硬いイメージがあるかと思いますが。ただし今回はテレビ番組のような「天気予報ライブ」実演や、子供も楽しめる場としての「実験コーナー」などを設置。シンポジウムと親子向け講座を混ぜたような内容で、県民の皆さんに気軽に足を運んでもらえる形を目指しました。当日は真冬並みの寒波が襲来し、富山市内も20センチを超える大雪となりましたが、足元が悪い中、多くの方にお越し頂きました。



- ◆実施日 2012年 12月9日(日)
- ◆場所 富山国際会議場3階メインホール
- ◆内容

＜出演＞ 天達武史さん、井田寛子さん <参加者数>400名程度

- ・天気予報ライブ 「富山の現在と将来の天気について」
天達さんが 2035年の富山を旅行してきた、という設定で、2030年代の富山がどんな天気になっているのか、2人の気象キャスターの掛けあいによるトークライブで紹介しました。
- ・パネリストとしての参加
- ・実験体験コーナー
クロマキー合成による気象キャスター体験、
雨粒の形を見る装置や竜巻実験装置などの設置



■富山のシンポジウムに参加して

天達 武史

今回は「富山の現在と未来」をテーマに天気予報ライブとパネリストをやらせていただきました。専門家の方々に前に恐れ多いと思いましたが、こうした機会はないかなありません。井田さんとの掛け合いは、局が違うとお会いする機会も少ないので新鮮で楽しかったです。研究者による富山の現状、具体的な数値も公表しながらの地球温暖化の行方など、大変勉強になりました。今後、専門家や地元の研究者、気象キャスターらが密接に関わり情報を共有していくことが気象界の発展につながるのかな？！と思いました。



■魅力的な伝え方とは

井田 寛子

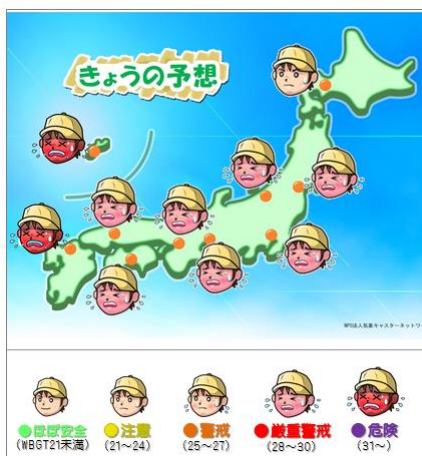
地球温暖化講演とお天気ライブ、パネルディスカッションという新しい組み合わせ。私の役割は、気象キャスターの天達さんとお天気ライブで、富山の地球温暖化の影響について今と30年後どのような変化があるかをプレゼンテーションすること。県民の方の表彰式から始まり、江守先生、木村先生の専門的なお話が続いた後のお天気ライブでしたが、会場の皆さんの笑いや反応もあり、緊張した雰囲気が少し和んだように感じました。伝える方法は色々あると思いますが、一方的に伝える講演形式、パネラーが会話しながら進め会場の皆さんにも参加してもらおう形式、キャスターが掛け合いで進めるライブ形式。盛りだくさんではありましたが、お客さんを飽きさせない構成になっていたように思い、わたし自身、魅力的な伝え方について改めて考えるきっかけになりました。



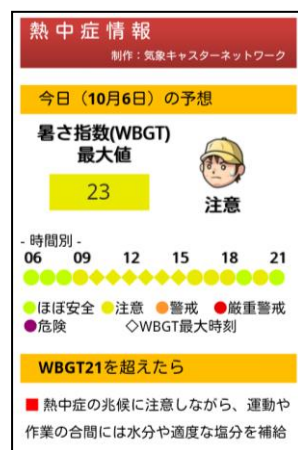
(3) 気象情報発信

「熱中症予防情報」ホームページ

気象キャスターネットワークでは、大塚製薬株式会社の協賛を受けて「熱中症予防情報」のホームページを開設いたしました。気温だけではなく湿度や輻射熱などを加味したWBGT（暑さ指数）を用いることで、人が感じる暑さ（体感温度）としてより精度の高い熱中症の危険度を表現しています。スマートフォン向けページでは、GPS機能を活用し今いる場所の熱中症危険度を手軽に知ることができます。



全国の熱中症情報 (PC版)



スマートフォン向け

気象情報ホームページ「Sky Report」

2012年には気象キャスターネットワークの気象情報ホームページ「Sky Report」も開設しました。気象や季節の話題を紹介する「空色だより」や、全国のアメダスの降水量、気温ランキングなどの気象データを掲載しています。Twitterと連動して各地の最新の天気情報も見ることができます。気象情報の収集などにご活用いただけますと幸いです。



(4) 会員による講演活動

大塚製薬株式会社協働 健康気象セミナー

大塚製薬株式会社と協働の健康気象セミナーを、冬～春には乾燥や花粉症の話題を中心に6回、夏は熱中症の話題を中心に21回実施しました。

(実施場所)

冬 秋田市、新潟県長岡市、前橋市、埼玉県春日部市、京都市、鹿児島市

夏 札幌市、岩手県釜石市、仙台市、新潟県(新潟市、長岡市)、茨城県土浦市、埼玉県(さいたま市、狭山市)、千葉県君津市、東京都(静岡市、浜松市)、愛知県(名古屋市、豊田市)、金沢市、大阪市、徳島市、岡山市、高知県佐川町、福岡県筑紫野市、那覇市



高知県佐川町での講演

その他にも多くの自治体や企業、団体から講演の依頼をいただき、会員の皆様にご活躍いただきました。

札幌市東区親交町内会	お天気から知る北海道の魅力 B&G財団
北海道えりも町教育委員会	最近の異常気象や災害、防災について
気象庁大阪管区气象台など	身の回りで見られる温暖化の影響
クール・ネット東京	省エネ診断員育成研修「地球温暖化の現状」
東京都千代田区	千代田区から考える気候変”暖”
神奈川県川崎市立井田中学校	地球温暖化について
宮城県登米市	ダメだっちゃ！地球温暖化
B&G財団	災害から身を守るための気象情報
滋賀県	災害から身を守るための気象情報
四日市青年会議所	世界の空はつながっている
ウォーターセーフティーニッポン	気象・海象と水辺の安全
木下建設株式会社	災害から身を守るための気象情報
東京都中央区教育委員会	家族で空を見上げよう
愛知トヨタ自動車株式会社	身近な天気を通して、私たちの地球（ほし）について考えよう
日本創造経営協会	今、気象に何が起きているのか～連続・頻発する異常気象
埼玉県立桶川高校	四国の自然と天気
神奈川県中井町 PTA 連絡協議会	私の進路決定
東京都八王子市	天気の達人から見た地球温暖化
神奈川県中井町子ども会育成指導者連絡協議会	天気予報の秘密～わたしにもできる天気の見方
神奈川県横浜市	地球の水環境と異常気象
株式会社チクマ	お天気と服とエコ
B&G 財団	気象・海象と水辺の安全
埼玉県川口市	近年の日本の天気の変動
東京都世田谷区立砧南中学校	夢を叶えるために
福井県教職員組合	災害から身を守る～考える・気づく・行動する～
気象庁	気象庁防災講演会の司会
長野市	天気予報と自然災害への備え
東京都江戸川区	地球環境問題について
光進電気工業株式会社	天気予報の裏舞台
東京都青梅市立第二中学校	天気のはなし
東京都品川区	観天望気～雲と天気ことわざで天気予報をしてみよう
北区教育委員会	実験を通して、天気予報の世界をのぞいてみよう
千葉県流山市	私たちが身近にできることは？
大阪府高圧ガス安全協会	身近な天気と気候変動
東京都板橋区	地球温暖化と異常気象
ウォーターセーフティーニッポン	WSN 映像収録

(5) 気象教育活動

気象キャスター育成講座

◆ ビギナーコース

気象情報の活用方法、生活に関する情報の伝え方など、気象キャスターに必要なスキルを身につけられる講座です。原稿作成やアナウンス訓練、クロマキーによるキャスター体験なども行います。

◆ マスターコース

気象資料から天気解説原稿を作成し、実際にカメラの前で天気予報を解説。クロマキー（天気画面合成）システムを使った本格的な気象キャスター実践訓練を行います。

◆ 短期集中コース

気象キャスターの心得や気象原稿の書き方、天気予報実習まで行い総合的な力を養う短期集中講座です。週末を利用した2日間で完結する講座で、東京以外の地方でも実施しています。

(2012年 実施実績)

ビギナーコース 2回 (3月～5月、10月～12月)

マスターコース 2回 (9月～10月、12月～2013年1月)

短期集中コース 大阪 (1月)、福岡 (3月)

気象キャスター原稿講座

気象キャスターが「原稿作成のつぼ」を伝授し、わかりやすい原稿の書き方を学ぶことができます。毎月1回のペースで、季節の天気に合わせて原稿を作成します。

(2012年 実施実績) 9回

気象予報士試験講座

これから気象予報士の勉強を始める方、気象予報士の勉強を始めて間もない方のために、経験豊富な気象予報士講師が、親身に優しく指導！必要な知識や受験方法、心得などをわかりやすく伝授します。講座は少人数でアットホーム、質問や相談に親身に応じます。

(2012年 実施実績)

学科一般コース 2回 (5～8月、10～12月)

学科専門コース 1回 (10～12月)



■気象キャスター育成講座
短期集中コース（大阪）を受講して

堀 奈津子

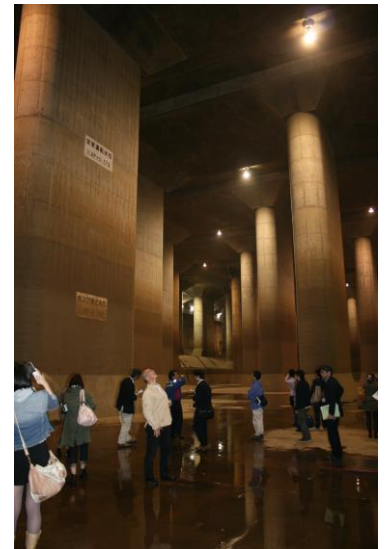
気象予報士の資格を取っても、それからどうすれば気象キャスターになれるか、情報もありませんでした。そんな時、この短期集中コースを受講しました。実際にTVでご活躍されている気象キャスターの方々から、放送現場さながらの実践だけではなく、どのようにして気象の道へ進むのかまで教えて頂きました。二日間で、習得すべきエッセンスがたくさん凝縮されていました。また、少人数制なので、一人一人しっかり質問にも答えて下さいます。気象キャスターになった今でも、この時書いたノートを見直しては、原点に戻って気付かされることがあります。憧れだった気象キャスターになれたのはこの講座で勉強したからこそです。受講して本当に良かったと心から感謝しています。ありがとうございます



講座・研修会・見学会

気象キャスターネットワークでは、会員の方が気象・防災・環境に関する最新の情報・知識を学ぶことができる講座・研修会・見学会を実施しています。気象講座の様子は、全国の会員の方にご覧いただけるように、ユーチューブを使ってライブ配信を行っています。

2月25日(土)	異常気象・気候情報の報道について 講師 木本 昌秀 氏 (東京大学 大気海洋研究所)
2月25日(土)	防災気象情報の利活用について ～台風第12号による災害を踏まえて～ 講師 上野 健志郎 氏 (気象庁)
2月25日(土)	この夏どうなる？ 暖候期予報の解説 講師 前田 修平 氏 (気象庁)
3月31日(土)	桜の生態学 講師 勝木 俊雄 氏 (多摩森林科学園)
4月 7日(土)	北極の温暖化がもたらす日本の寒冬について 講師 猪上 淳 氏 (独立行政法人海洋研究開発機構)
4月27日(土)	首都圏外郭放水路 見学会 場所 首都圏外郭放水路・龍Q館 (埼玉県春日部市)
6月 2日(土)	中国地方整備局との意見交換会・現地視察 (第1回) 場所 八幡湿原・高原の自然館・温井ダム (広島県)
6月30日(土)	梅雨前線の正体～この梅雨に振り返り！～ 講師 茂木 耕作氏 (独立行政法人海洋研究開発機構)
7月14日(土)	竜巻予測の最前線 講師 村中 明 氏 (気象庁)
9月15日(土)	デジタル台風とソーシャル台風を活用するコツ 講師 北本 朝展 氏 (国立情報学研究所)
11月24日(土)	冬の天候と、エルニーニョ・北極振動の関係 講師 藤川 典久 氏 (気象庁)
12月 8日(土)	中国地方整備局との意見交換会・現地視察 (第2回) 場所 太田川高潮対策事業、太田川放水路 (広島県)



首都圏外郭放水路 (埼玉県)



温井ダム (広島県)

■第2回 中国地方整備局との意見交換会・現地視察

岩永 哲

今回の意見交換会で広島市中心部の水害対策の現状を、工事現場の視察や映像記録によって学びました。放水路の成立や存在の意味を知ることができました。また、放水路の建設が広島市の発展の仕方に大いに影響を与えた事実はとても興味深い話でした。そして、近年相次ぐ高潮被害の軽減のための対策工事の視察では、堤防の高さの意味や工事の手順、苦労話など裏側も知ることができました。その後、河川事務所が流域についてまとめた冊子「太田川・小瀬川流域の気象」について意見交換をしました。この冊子は流域の気象傾向だけでなく、過去、流域で起きた災害の歴史や災害を引き起こし易い気象条件についてよくまとめられており完成度の高さにとても驚かされました。

今回の意見交換会を通じて、河川事務所の方々には気象へ非常に高い関心・興味があることを改めて感じました。意見交換会はお互いのスキルアップになると思います。こういう雨が降ればこうした災害が起こる…というのを自分の知識として紹介できることはとても大きく、今後も更に親交を深め、お互いの立場で災害被害の軽減に繋げていければと思います。

(6) その他の活動

放送局における気象キャスター出演

気象キャスターネットワークでは、テレビ局やラジオ局の気象キャスター出演を行っております。2012年は、NHK 大阪放送局や秋田放送ラジオなどに出演し、気象解説を行いました。

(2012年 出演実績)

テレビ局 NHK 大阪放送局、テレビ大阪、J:COM 関西、鹿児島テレビ(臨時)
ラジオ局 TOKYO FM、秋田放送

国際協力事業への参加

JICA のパキスタン国「気象災害予報・伝達能力強化計画準備調査」第1次現地調査(9月17日～10月2日)に、国際気象コンサルタントからの委託を受けて、調査団員1名を派遣しました。

パキスタンはサイクロンやモンスーンによる大雨など気象災害の多い国で、近年も2010年インダス川大洪水で甚大な被害が発生しています。同国の防災体制が強化され、災害の被害が少しでも軽減されることを願います。



パキスタン国気象庁

3. 2013年の活動予定

- 1月 気象キャスター育成講座(マスターコース)
気象キャスター原稿作成講座
健康気象セミナー(大塚製薬株式会社協働)
- 2月 定期総会
- 3月 こども環境学習講座(品川区環境情報センター委託)
気象キャスター育成講座(ビギナーコース)
- 4月 『地球温暖化と新エネルギー(太陽光発電)／リサイクル』(シャープ株式会社協働)
『日産わくわくエコスクール』(日産自動車株式会社協働)
- 5月 健康気象セミナー(大塚製薬株式会社協働)
気象キャスター育成講座(マスターコース)
気象キャスター育成講座(短期集中コース・名古屋)
気象予報士試験講座
- 6月 エコライフ・フェア2013
防災出前授業
- 7月 被災地支援イベント
- 8月 なごや環境大学
- 9月 気象キャスター育成講座(ビギナーコース)
防災出前授業
フロン対策出前授業(ダイキン工業株式会社協働)
- 10月 広島市スポーツレクリエーションフェスティバル
- 11月 気象キャスター育成講座(マスターコース)
- 12月 エコプロダクツ2013

事務局より

岩谷 忠幸

事務局長 担当業務：管理、企画戦略、キャスター派遣

地球温暖化を始め、防災やエネルギーの普及啓発活動において、当会の果たす役割は非常に大きいと思っています。しかし、企業から協力を得るのは年々厳しくなっており、目に見える利点をいかに提案できるかが、今後の展開のカギとなります。今後とも事務局は提案していきたいと思っています。

田代 大輔

事務局次長 担当業務：企画営業、イベント対応、講演窓口など

2013年は気象でも環境でも「風」にこだわっていきたくと思っています。

そして時代の流れ、風をしっかり読み、その風に乗れるよう、今年も皆様のご協力よろしくお願い致します。

水越 祐一

担当業務：コンテンツ制作、企画運営、出前授業・イベントサポート

昨年は会員の皆様に支えられながら様々な分野で活動する機会を得ることができました。

今年も一つでも多くのチャレンジをしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

渡部 圭吾

担当業務：会員管理、出前授業・イベントサポート

今年は会員の皆様のご協力とともに、気象・環境に関心を持つ学生の皆さんと一緒に活動を企画することが目標です。

WCNの活動に新しい風を吹き込めたらと思います。

吉川 祥子

担当業務：経理、会報編集、出前授業・イベントサポート、グッズ販売

いつも優しく接していただき、ありがとうございます。気がついたら春には4年目。。。。

今年も楽しく精一杯がんばります！よろしくお願いいたします！！

仙石 卓朗

担当業務：出前授業・イベントサポート、機材管理

東日本大震災以来、防災への関心が高まっているので、全国の小学校で防災授業を実施していけたらと思います。

また、今年も各地でイベントが予定されていますので、ご協力お願いします。

藤富 郷

担当業務：経理、総務、気象データシステム構築・運用、原稿講座、実験器具開発

昨年より法人の手続きも担う事になり、開発から会計、総務と業務の幅が広がりました。少人数で運営しているもので…皆様に直接係わる部分は少ないでしょうが、事務局を縁の下から支えていければと思います。

庄司 聡子

担当業務：経理、出前授業・イベントサポート

昨年4月に事務局に戻りもうすぐ1年になります。今年も陰ながら皆さまをサポートしていきたいと思っています。

よろしくお願いいたします。

川瀬 宏明

担当業務：ホームページ管理、システム構築

昨年は桜の開花予想や熱中症情報、富山でのイベントなど、新しい取り組みを行うことができました。

今年も気象キャスターに役立つ新規事業開拓に取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

事務局について

お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。お待ち申し上げております。



〒110-0002

東京都台東区上野桜木1-14-21

高遠レジデンス上野桜木202号

TEL : 03-5832-9401

FAX : 03-5832-9402

MAIL : info@weathercaster.jp

JR山手線 鶯谷駅から徒歩7分

地下鉄千代田線 根津駅から徒歩15分

本書作成にあたりコメントをお寄せいただいた皆様、誠にありがとうございました。編集の都合で校正させていただいた部分もございます。何卒ご了承ください。